

年頭のあいさつ



標茶町長
池田 裕二

明けましておめでとうござい
す。皆様にはご健勝にて新春をお迎
えのことと心からお慶び申し上げま
す。

私は昨年10月皆様の温かいご支援
を賜り、引き続き町長の重責を担う
こととなりました。この間皆様から
頂きましたご意見や貴重な経験を糧
に、誰もが健康で安心して暮らすこ
とのできる「住んで良かった、これ
からも住み続けたい」と思える町を
目指し、これまで育んできた「共に
知恵を出し合い、共に汗を流し、共
に支え合う」町民が主役、主体の協
働の町づくりのさらなる充実と前進
を図りながら、「より安全な、より
便利な、より快適な」暮らしの実現
に取り組んで参ります。

東日本大震災から3年10カ月、今
なお多くの被災者が、困難な生活を
強いられています。一日も早い原発
事故の収束と復興、平穏な日々が取
り戻されることを願ってやみませ
ん。

自然災害が頻発しています。記憶
に新しい木曾御嶽山の噴火や温暖化
が誘引する異常気象により、各地で
豪雪や集中豪雨、また台風の襲来も
相次ぎ、竜巻や雷など災害事象も複
雑多様化し、尊い人命が犠牲となり、
甚大な被害もたらされています。
科学技術の進歩は目覚ましいもの
がありますが、自然はコントロール

できませんし、いまだ災害の発生
を予測することも困難です。自分
の身の安全は自分で守るしかない
のですが、そうできない方々の安
全確保を最優先に、隣・近所・地
域の助け合う心を大切に、声かけ
や見回りなど日頃から備えること
の重要性を繰り返しながら、現実
的でより効果的な対策の拡充を
図って参ります。

年末の衆院選挙は「選挙の大義」
「投票率の低下」「一票の格差」等
疑問の声も聞こえてきましたが、
議会制民主主義を国是とする国民
の主権者としての選択の結果であ
り、謙虚に受け止め、選良の皆さ
んには、なにより法を守り、眼前
の利益だけに幻惑されず、将来の
福利を見据え、英知を集め山積す
る課題解決を図って頂くよう期待
しています。

国の借金は千兆円を超え、人口
減少と少子化・超高齢化が同時進
行する現実を直視すれば、選択肢
はより限定的にならざるを得ず、
本町の将来展望を描くためには、
酪農を基幹とする農・林・水産、
第一次産業の振興・発展が最重要
であり、「どんな時代であっても、
消費者に安心して買って貰える安
全なモノを、安定的に、より効率
的に生産・供給」していくために、
商工・観光業者さんとの連携も深
め取り組んで参ります。ご理解ご
支援をお願い致します。

本年が皆様にとって平穏で幸多
い年でありますよう、心よりご祈
念申し上げ、年頭の挨拶とさせて
頂きます。



標茶町議会議長
平川 昌昭

町議会を代表いたしましたして、謹
んで新年のご挨拶を申し上げます。町
民の皆様におかれましては、平成27
年の健やかな元旦を迎えられたこと
と心よりお慶び申し上げます。また
昨年中は、町民の皆様には町議会の
運営に対しまして、ご提言、ご意見
を賜り、心から感謝とお礼を申し上
げます。

近年では国内においても、多様な
自然災害が発生しており、本年は特
に八月初旬には道内でも記録的な大
雨となり、一時は14市町村で五百人
以上の方々が避難され、住宅の浸水、
農作物の被害などが発生したほか、
温暖化の影響により土砂災害などが
想像以上に各地で発生しており、痛
ましい犠牲者も出ております。

被災者の生活再建には長い道のり
を歩むこととなりますことから、政
府においては被災者に寄り添った救
済措置を迅速に推し進め、対応する
ことを、強く望むものであります。

一方、昨年12月14日、師走の衆議
院選挙の結果、政権与党は変わら
ず、消費税率再引き上げを先送りし
ての解散総選挙でありましたが、我
が国の経済状況は、デフレ脱却と雇
用対策、消費税増税、原子力発電所
稼働の是非をはじめ代替エネルギー
への展望、TPPへの対応、道州制
問題など、日本の国のあり方を考え
る大きな転換期にきており、現在も
その真つ只中にあると感じておりま

すが、実感としての具体的な地方経済対策、
雇用創出の政策等景気対策が地方自治体に
早期に波及することを期待するところでも
あります。とりわけ、本町議会として基幹
産業を守る観点から、TPP（環太平洋経
済連携協定）交渉への参加反対を強く要望
して参りましたが、新政権が行うべき政策
は足腰の強い農林水産業を構築し、国内農
林水産業の再生を構築することを強く要望
し、TPP参加には強く反対してまいりま
す。

今年度も厳しい財政運営の中で予算編
成となること予想されますが、農林水産
業や商工業の振興、子育てや高齢化時代に
向けての福祉施設の拡充、教育施設の環境
整備などの課題が山積しており、町民の負
託を受けた私も議員は、執行機関と
互いに切磋琢磨しながら、まちづくりの主
役は町民の皆さんであることを第一に協働
のまちづくりを目指し、努力して参ります。
また、昨年12月定例議会におきまして、
改選時に向けて「標茶町議会議員定数等調
査特別委員会」を設置致し、新しい時代に
ふさわしい議会のあり方について議論を重
ねて参りましたが、昨年12月定例議会にお
きまして、その一つである定数問題では現
在の14名から1名減の13名としました。
本年は統一地方選挙の年であり、本町議
会議員も改選期を迎えますが、この選挙か
ら13名の定数となります。

行政におきましては、第四期行政改革が
今年度から31年度までの5カ年計画が実施
されますが、策定後に、議会報告と町民に
公表するものとされており、議会での議論
と町民の意見や提案が、改革に大いに反映
され、協働のまちづくりに寄与されること
を期待するところでもあります。

新しい年が皆様にとりまして、また標茶
町にとりまして、素晴らしい年でありませ
う心からご祈念申し上げます、年頭の
挨拶とさせていただきます。

平成26年度 標茶町各会計予算の概要

補正予算

第4回定例町議会において、平成26年度の補正予算が可決されました。一般会計の補正予算はほっとらいふ制度助成金、育成牧場関係経費、道路台帳補正業務、除雪対策、道路補修事業などで、1億9,211万6千円を追加し、予算額は109億3,824万円となりました。

そのほか各会計の補正予算額および一般会計の主な補正内容は次のとおりです。

(単位：千円)

会計別	補正前予算額 (A)	12月補正額 (B)	補正後予算額 (C) = (A) + (B)
一般会計	10,746,124	192,116	10,938,240
特別会計	国民健康保険 事業鑑定	324	1,271,153
	下水道	37	721,885
	介護保険	—	1,452,683
	後期高齢者医療	—	114,624
合計	14,306,108	192,477	14,498,585

(単位：千円 △は減額)

区分	主な補正予算	事業費	内容
総務費	市町村単独補助路線維持費補助金	1,169	
	町長選挙費	△7,411	
	知事・道議選挙費	4,181	
民生費	ほっとらいふ制度助成金	2,126	福祉灯油ほか
衛生費	療養給付費負担金	5,869	
農林水産業費	育成牧場経費	60,822	飼料費、委託料ほか
	新規就農者支援事業	△3,126	
土木費	道路台帳補正委託料	3,500	
	除雪対策	107,563	
	道路補修事業	12,500	
消防費	釧路北部消防事務組合負担金	△3,631	
教育費	設計委託料	1,448	教員住宅、磯分内小学校外構

◆A1 標茶町内での結婚披露宴についてですが、しべちゃ祝賀企画において引き受けていただき、披露宴を行うことができます。祝賀企画への申し込みについては、標茶町商工会で受け付けており、内容、金額などは、商工会にご相談いただければ、対応可能となります。

◆Q1 11月21日の北海道新聞に掲載されていた「厚岸町内挙式、披露宴に奨励金」の記事を読みました。標茶町も、婚活の段階から始めて、ういずで披露宴という活動はできませんか？釧路のホテル等で行われても、時間的に経済的にも行けません。近くで、安く町で動いて頂ければ始まりません。よろしく願います。
(カントリーロード)

まちづくり ポスト

